

平成30年9月能代市議会定例会

市長説明要旨

平成30年9月能代市議会定例会の開会に当たり、提出議案の説明に先立ち、その後の市政及び諸般の動きなど、その大要を御報告いたします。

初めに、大雨対応と被害についてであります。8月5日、15～16日、24日及び30日に大雨・洪水警報が発表され、市では情報収集体制をとり、情報を収集するとともに災害対応に当たりました。

いずれの災害も、人的被害はありませんでしたが、家屋の床上・床下浸水のほか、市道、河川、農地・農業用施設の損壊等と、市施設で落雷による被害が発生しております。

市では、施設の早期復旧を図るとともに、今後も国、県、関係機関と連携しながら災害に備えてまいります。

能代市消防団の再編についてであります。能代市消防団は、地域の人口減少や少子高齢化、サラリーマン化に伴い、団員を確保することが困難になってきており、現在の消防団活動を継続することが厳しい状況にあります。

引き続き消防力を維持するためには、地域の実情を考慮した消防団の組織体制、管轄区域、施設配置等の見直しを行う必要があることから、今年度中に検討委員会を設置し、再編方法、時期、現在の施設の取り扱いなどについて、消防団や地域の皆様の御意見をお伺いしながら、来年度、（仮称）能代市消防団再編計画を策定したいと考えております。

次に、能代港の利活用促進についてであります。去る8月28日に能代港洋上風力発電拠点化期成同盟会の設立総会を開催し、会員39団体、顧問4名からなる本同盟会を発足いたしました。

また、総会終了後に「能代港の追い風」と題した講演会を開催し、能代港における洋上風力発電事業の拠点港としての可能性について、理解を深めております。

今後、本同盟会の皆様の御協力をいただきながら、能代港の整備促進に向け、積極的に要望活動や広報活動に取り組み、関連産業の集積、雇用の創出、ビジネスチャンスの拡大等による地域の活性化を目指してまいります。

DMO設立に向けた取り組みについてであります。平成28年度から、能代山本の1市3町の連携により、インバウンドに対応するための基盤や体制整備を目的として、東北観光復興対策交付金を活用したニーズ調査や外国人モニターツアー等を実施してまいりました。

また、観光をはじめ幅広い分野の団体で構成するあきた白神観光プラットフォーム

ムが設置され、DMO設立を視野に入れたインバウンド対応等の勉強会や検討会が開催されてまいりました。同プラットフォームでは、この地域にDMO組織が必要であり、31年度の設立を目指す旨を確認しております。

市といたしましては、こうした経過を踏まえ、同プラットフォームを移行する形で、官民一体となった（仮称）あきた白神観光連絡調整協議会を設置し、1市3町の連携によりDMO設立に向け取り組んでまいりたいと考えております。

小形風力発電施設の建設等に関するガイドラインの制定についてであります、小形風力発電施設の建設等に関しては、FIT法や国の事業計画策定ガイドラインに沿って進められており、市に問い合わせ等があった際は、国のガイドラインや市の再生可能エネルギービジョンを示し、その遵守を求めています。

こうした中、平成29年において小形風力発電施設の部品が落下したことや市議会での御意見等があったこと等を踏まえ、国のガイドラインをベースに事業者が遵守すべき事項等を示した市のガイドラインを制定することとし、去る8月29日に開催された能代市環境審議会に案をお示したところであります。今後、市議会の御意見等をお伺いしながら制定したいと考えております。

能代産業廃棄物処理センターについてであります、去る8月2日に開催された環境対策協議会において、県から、ナンバー2処分場に残存しているドラム缶の対応として、掘削箇所の西側・南側法面に残存するドラム缶の近傍及び掘削箇所の南側を重点的に、来年度、ボーリング調査した上で、再来年度には掘削工事に着手したい旨の方針が示されました。住民5団体は、この方針に理解を示す一方で、掘削現場のたまり水から高濃度の有害物質が検出されていることへの対応や、ナンバー6処分場等の掘削撤去について要望しております。

市といたしましては、今後も住民の皆様とともに、環境保全対策に向け、県と協議してまいりたいと考えております。

能代地域のし尿汲取料金の改定についてであります、汲取料金の改定は3年に一度行われており、過日、株式会社能代清掃センターから市に対し、現在の180リットルまでの基本料金税抜き1,625円を1,791円とし、これを超えた分18リットル当たりの料金を現在の162.5円から179.1円とする改定趣意書が提出されております。

市では、その内容を精査の上、能代市環境審議会へ報告し御審議いただいたところ、改定内容は妥当との御意見をいただきました。市といたしましては、同審議会の御意見を踏まえ、改定趣意書に沿って手続きを進めてまいります。

新料金については、10月1日汲取分から適用されることとなります。市では、広報のしろ8月25日号において、今秋に、し尿汲取料金の改定を予定している旨を周知しておりますが、新料金について、改めて広報のしろ等で周知してまいります。

次に、道の駅ふたつについてであります。去る7月7日に国土交通省と合同で完成式を開催し、翌8日にプレオープン、15日からグランドオープンしております。

おかげさまで、大勢の皆様に御来場いただき、8月30日には、物販施設等の利用者が10万人を突破し、運営会社がこれを記念して10万人目となったお客様に、記念品を贈呈しております。

この利用者数から先週末までの推計来場者数は、約20万人と想定されます。

引き続き、地域振興の拠点として、より多くの方々に御来場いただけるよう、運営会社と連携しながら、サービスの向上等に努めてまいりたいと考えております。

次に、能代市ふるさと人材育成・定住促進奨学金についてであります。能代市山本郡の振興に有為な人材の育成と定住促進を目的とした基金を創設し、平成21年度から30年度までの事業として実施してまいりました。

本事業は、今年度で終了することとしておりましたが、30年度末基金残高が約1億5千万円となる見込みであることから、市といたしましては、新たな奨学金制度について検討しているところであります。

次に、本職の海外渡航についてであります。秋田県市長会の申し合わせにより、今年度の財団法人秋田県市町村振興協会主催の海外研修に団長として参加することとなりました。

総勢31人の視察団が、9月29日から10月6日までオーストラリア及びニュージーランドを訪問し、農業政策、観光政策、社会政策等を主要テーマに研修することになっております。

また、県ではアセアン交流促進事業として、誘客や販路拡大等を目的に知事がマレーシア及びタイでトップセールスを行うこととしており、県内の市長等に参加を呼びかけております。

市といたしましては、経済活動を含む国際交流の推進等の政策形成の参考とするため、11月6日から9日までのマレーシアの行程に参加したいと考えており、本議会へ補正予算を計上いたしております。

次に、単行議案について御説明いたします。

能代市地方活力向上地域における固定資産税の不均一課税に関する条例の一部改正は、地域再生法等の一部改正に伴い、県の認定を受けて本社機能の事務所等を本市の区域内へ移転する事業者に対し、固定資産税の課税免除の規定を定めようとするものであります。

字の区域の変更は、轟地区農地集積加速化基盤整備事業区域内の字の区域を変更しようとするものであります。

旧慣による公有財産の使用権の廃止は、下田平地区が旧来の慣行により使用権を有する公有財産の一部を、下田平地区農地集積加速化基盤整備事業の揚水機場用地等として秋田県に処分するに当たり、当該使用権を廃止しようとするものであります。

このほか、能代市文化会館大・中ホール改修工事の請負契約２件、平成２９年度能代市水道事業会計決算の認定及び能代市下水道事業会計決算の認定について提案しております。

次に、平成３０年度能代市一般会計補正予算案の概要を御説明いたします。

このたびの補正予算は、これまでに国、県から内示等を受けた事業について所要額を計上したほか、市単独事業は、当面緊急を要するものについて補正しております。

まず、歳入の主なものとしては、普通交付税の追加、財政調整基金繰入金の減額、前年度繰越金、臨時財政対策債の追加であります。

次に、歳出の主なものについて、御説明いたします。

総務費においては、財政調整基金積立金３億７，０７０万円、減債基金積立金２，４９４万９千円、道の駅ふたつし整備事業費２３０万７千円、道の駅ふたつし施設管理費１，２０５万９千円、川の駅整備事業費９４０万円を計上しております。農林水産業費においては、農地・農業用施設災害復旧支援事業費補助金２４０万円を計上しております。

土木費においては、道路維持費１，１６０万円、がけ地近接等危険住宅移転事業費３８８万円、住宅リフォーム支援事業費１，４００万円を、教育費においては、中学校管理費８８１万７千円を計上しております。

以上、一般会計補正予算案の概要を申し上げましたが、補正額は４億７，５６０万円となり、これを既定予算に加えますと一般会計の総額は２８３億６，０００万円となります。

このほか、平成３０年度各特別会計補正予算案につきましては、提案の際、詳細

に御説明いたしますので省略させていただきます。

なお、能代市保育所条例の一部改正、平成２９年度能代市一般会計決算及び特別会計決算の認定並びに人権擁護委員の候補者の推薦については、後日追加提案させていただく予定であります。

以上、よろしく御審議の上、適切な御決定を賜りますようお願い申し上げます。